

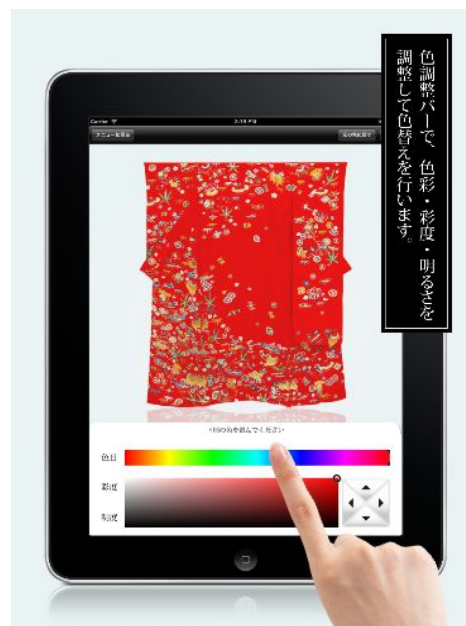
平成24年度 中小企業連携組織活動成果事例集

京都府中小企業団体中央会

京染きもの彩（いろ）あそび

～その場で地色を変更できる「京染」見本帳の地色替えアプリの開発～

京染卸商業組合



京染卸商業組合では、京染見本帳のIT化により、着物・柄の地色替えを可能とするアプリを開発した。スマートフォンやタブレット端末等で、自分の好きな色に地色を変更し、その場で着物全体のイメージを確認することができるため、「詠染」の良さをより身近に実感してもらえるようになった。また、アプリで遊んでもらうことで、色替えをするとどうなるかが分かり、「詠染」になじみのない方でも興味を持って楽しんでもらえる。今後は、需要の拡大に繋がるように組合員や小売店への普及、消費者への周知に努めるとともに、多くの方々にご使用の意見を伺い、次回バージョンへと発展させていきたい。

I 連携組織による新たな事業展開

京都ブランド・新分野開拓事業への取組（京都府中央会補助事業）

京都紙器製造業界による新しい京都ブランドの提案と販路開拓

～箱屋ネットワークの「京もの」コラボレーションによる販売力強化～

京都府紙器段ボール箱工業組合

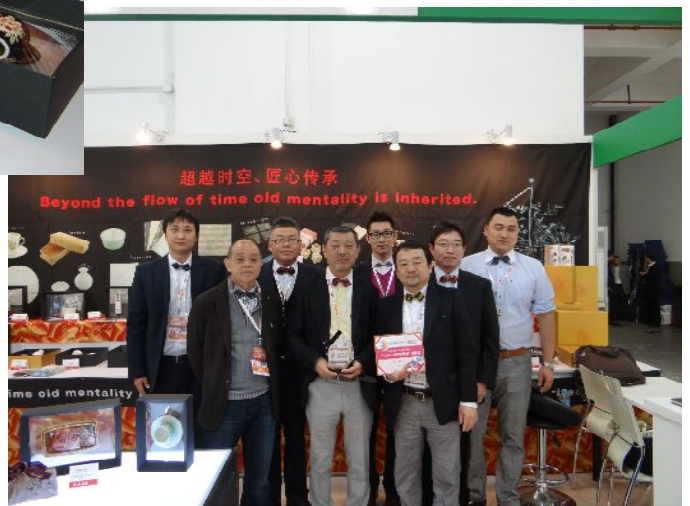
本事業では、組合員企業の取引先で工芸品（陶器・装飾品・小物など）や食品等を製造販売している会社と協力し各商品を組合わせ、当組合のパッケージ技術を活用し、統一的なブランドとしてギフト化して新たな市場の開拓と販売力強化に取り組んだ。また、国内だけでなく、中国市場への販売の足掛かりとして、平成25年3月に開催された上海ギフトショーに出展して市場の反応を探った。

調査・研究事業では、中国市場におけるギフト事情のアンケート調査や対象商品の選定を行うとともに、試作・改造事業では、選定した商品の組合せ、試作箱のデザインや活用するパッケージ技術について検討を行い、試作箱の製作を行った。

また、試供・求評事業では、ホームページの作成や上海ギフトショーへの出展を行い、広く開発したギフト商品のPRを行った。



上海ギフトショーへ出展し組合が開発した商品をブース展示



ギフトショーで当組合のブースが TOP10 表彰を受ける

新ブランドDATENARU（伊達なる）の商品開発と市場開拓

～型染友禅と現代の素材をミックスした新たな京文化を伝える商品開発～

DATENARU実行委員会

京都においては京友禅を生かした商品は多いが、京小紋や型友禅は少ないため、型友禅の技を活用し現在のファッションにあった帽子、バッグ、アクセサリー、洋服などの商品開発を海外の素材と組合せることによって行った。

試作・改善事業では、京友禅を生かしながら、海外商品などとの連携によって試作品開発を行った。試作品は洋服、帽子、バッグ、アクセサリーを複数製作した。

試供・求評事業では、出来上がった試作品のモデルを使った展示会の開催、異業種交流まつり、京都オークションなどに出展して消費者から多くの意見を広く聴取し、試作品のレベルアップを図った。



試作開発したシルクの帽子とコットンのバック

Ⅱ 中小企業組合等活動事例紹介

守りたい・伝えたい京都の食の伝統

～交流と食育の場「手づくり体験教室」～

一般社団法人京都府食品産業協会

平成 24 年 11 月 16 日～18 日、大阪ガス主催「ガステん」に協賛し、京ブランド認定食品「京都吟味百撰」のPRを中心としたイベントを実施した。会場となった京都ディリパ内のキッチンサロンでは、京都府菓子工業組合、京都府製麺卸協同組合、京都府茶協同組合、京都府豆腐油揚商工組合の組合員が講師となり「手づくり体験教室」を3日間にかけて開催。新聞広告やチラシ



での応募の他、当日の来場者にも参加を呼びかけ、地域の職人技術に肌で触れ、製造過程を直に体感してもらうことで、府民の食に対する興味を引き出すきっかけづくりを目指した。また、各組合にとっても参加者の新鮮な反応を受け取ることで自らの魅力を再発見する機会となり、今後の事業活動の可能性を示唆するものともなった。

「手打ちうどん教室」の開催

～麺食普及の取り組み～

京都府製麺卸協同組合

京都府製麺卸協同組合では、麺食を普及するため消費者を対象に毎年数回のイベント事業を実施しており、平成 24 年度は「手打ちうどん教室」を京都府食品産業協会や地域団体と連携し3回開催した。それぞれの会場ごとに組合員が多数参加し、手打ちうどんづくりをサポートするとともに、麺打ち体験の後は参加者と一緒にうどんを食べて、消費者との交流を図った。

イベントでは、親子での参加を主に募っており、手打ちうどんづくりを通じて親子のふれあいが深まるとともに、組合員にとっても消費者ニーズをストレートにキャッチでき、また、それぞれが創意工夫している美味しい麺のPR機会にもなっている。



京都ぶんぐフェスタ2013を開催

京都文紙事務用品協同組合

京都文紙事務用品協同組合では、平成25年2月22日（金）に京都の文房具業界の活性化や組合員と地域顧客のコミュニケーションの促進等を目的に、文具の見本市として、「京都ぶんぐフェスタ2013」を開催した。

京都の文房具組合としては十数年ぶりの展示会開催となり、開場と同時に終日大盛況で、約2,500人の来場者があった。開催費用を抑えるため、業者任せの展示会でなく、組合員が中心となり、手づくりで準備を行ったため、組合の活性化及び組合員の団結にも大いに寄与することができた。

この事業は、本会の平成24年度中小企業ステップアップ事業補助金を活用し開催された。



京都 ぶんぐ フェスタ 2013

来て！見て！触って！ **新製品・話題商品が満載**
文具の楽しさを各ブースで展開！

- ★有力メーカー53社が魅力商品をご紹介します。
- ★進化し続ける文房具を一同に手に取ってご覧いただけます。
- ★「発見」「おどろき」「感動」を体験して頂ければ幸いです。

入場無料！皆様のご来場
お待ちしております！

**豆知識に
アタック** **文具検定に
チャレンジ！**

- ★あなたも文具検定にチャレンジしてみませんか！
- ★ご回答をいただいた方には粗品を進呈いたします。

**あなたが
選ぶ！** **オフィスチェア
すわりごこの
体感コーナー**

- ★実際に「座って」「動かして」体感してください！
- ★オフィス機能をアップさせる体にフィットするイス！
- ★長時間の事務作業に心地よく、疲れないイス！
- ★当日限りの特別価格にてご提供いたします。



**京都
ぶんぐ
フェスタ** **お楽しみ抽選会**

特等…自転車
1等…BB-1ブギーボード
2等…メモブリ
3等…シャープX
4等…2WAYバス
5等…パイモ
等外…クリアファイル

京都ぶんぐフェスタ特別賞
(株)キングジム メーカー賞
カラン計数機(株)メーカー賞
ゼブラ(株)メーカー賞
(株)リヒトラブ メーカー賞
マックス(株)メーカー賞
全員に差し上げます

会場のご案内
きらっ都プラザ(京都産業会館)
イベント・展示会場4F

〒600-8009 京都市中京区西門外西入ル
TEL:075-211-4506 http://www.kss.or.jp

会場までのアクセス

- ◆京都市地下鉄山科線「西門外」下車徒歩2分
- ◆京都市地下鉄「山科線」下車徒歩2分
- ◆京都バス「西門外」下車徒歩2分(西門外バス停)
- ◆タクシー「西門外」下車徒歩2分(西門外バス停)



お問い合わせ先



『もっと、つながる』まちづくりを商店街から。

～まちゼミ・ネクストジェネレーション「キタヤマ自由大学」～

北山街協同組合

「キタヤマ自由大学」と題し、組合員がそれぞれの専門性を活かした講演やワークショップを店舗や商店街内の組合員店舗などを会場に行った。参加者からは普段触れることのないプロの技術に触れ、「プロの技術に感心した。実際に現場で触れることで実感した。利用したい。」という声が聞かれるなど、お客様とお店の信頼関係づくりや、顧客獲得に役立った。

また、催しの周知やエントリーに facebook を活用するなど新しいメディアの活用も取り入れ、新しい試みを繰り返しつつ、現在も継続的に行っている。

「キタヤマ自由大学」の facebook アカウント

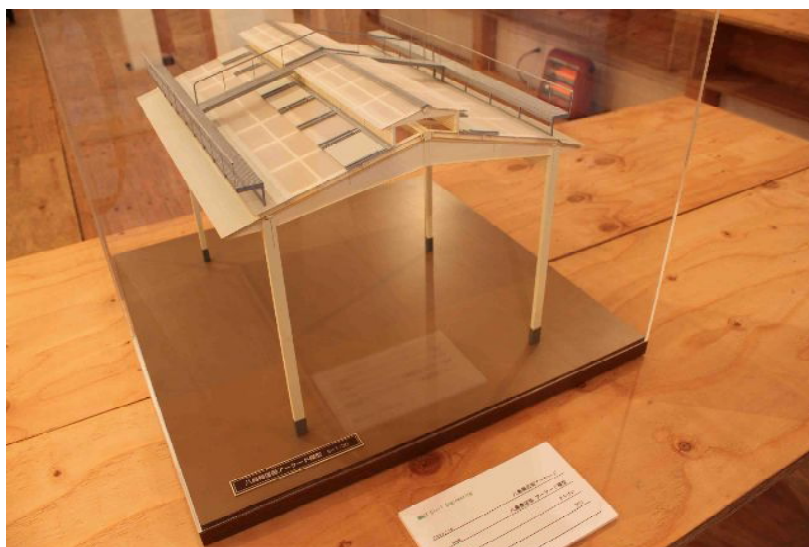
<https://ja-jp.facebook.com/kitayamafu>



商店街の近代化遺産博覧会開催

八島商店街商業協同組合

昭和初期の山陰地方で最古のアーケードを有する八島商店街商業協同組合が、舞鶴工業高等専門学校と共同し近代化遺産としての歴史的価値をPRするため、1957年建設当時の姿がそのまま残るアーケードのジオラマを作成した。2月2日及び3日の両日「八島アーケード近代化遺産博覧会」にて、当時の設計図や記録写真展示などを行い、広く消費者に価値を知ってもらおうと同時に商店街に関心を持ってもらうため、空き店舗研究室「よろず」にて開催した。



新規顧客開拓 集客共同宣伝ツール開発 京都釣船業協同組合

京都釣船業協同組合では、ホームページによる共同宣伝に加え、新規顧客獲得するため、釣り客が訪れる地元釣具店や飲食店等に、“京都府北部釣り情報・組合員情報”を掲載した宣伝チラシを作成配布し、ピンポイントで集客対策に取り組んだ。顧客が共通する釣り具店等と連携することにより相乗効果を高め、共同イベント等企画実施に向けた協力関係を築くためのベースをつくった。



上七軒通り「無電柱化」が完工 上七軒お茶屋協同組合・上七軒匠会

歴史まちづくり法による支援制度を活用しつつ、地元経済団体などの支援を受け、念願の上七軒通の無電柱化が完工し、その完成を祝い平成 25 年 3 月 9 日、地元の町内会、業者団体の上七軒匠会、上七軒お茶屋協同組合などの主催による記念式典が行われた。今回の無電柱化を機会に地域振興と活性化に取り組もう」との地元の熱意と今日までの苦労などが紹介された。式典後、完工を祝って岡本上七軒匠会会長らが鏡開きをした。



小水力発電による自然エネルギーの利用

～環境にやさしい渡月橋の灯り～

嵐山保勝会

嵐山保勝会では、平成17年に常設灯の設置されていなかった「渡月橋」に常夜灯の電力をまかなう水力発電施照明設備を設置、福島第一原子力発電所事故後、小水力発電への関心は全国的に高まっており、同会の取り組みが注目されている。設置にあたっては、平成11年に京都議定書が締結されたこともあり環境保全に着目し、一級河川の流れを利用した小水力発電による自然エネルギーを利用した照明設備を設置することとした。一級河川に小水力発電設備を設置



取水口をふさぐと発電量が下がるため、毎日、川から流れてくる落ち葉やゴミを取り除く作業を行う。

するのは国内初の事例となり、河川管理や景観保全など多くの課題を関係機関と調整し、行政等支援の活用、京都市内の企業及び会員からの寄付等により実現した。

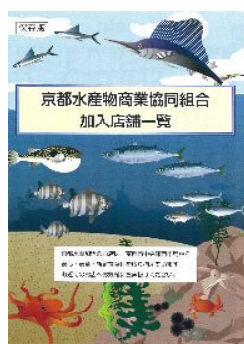
観光景勝地の美化の維持及び観光地としての魅力向上に取り組む嵐山保勝会では、地元中学生と共に、里山の手入れや河川の清掃等も行い、子どもたちに環境保全の必要性を伝えている。

「魚さばき方教室」の開催

～魚屋さんが“今さら聞けない魚のさばき方”を伝授～

京都水産物商協同組合

昨年オープンした京の食文化ミュージアム・あじわい館で10回の「魚さばき方教室」を開催した。組合員である“魚屋さん”が講師となり、魚のさばき方や衛生安全管理について指導した。健康や節約志向の影響からか毎回多数の参加があり、消費者ニーズの高さがうかがえた。組合では、魚の美味しさの訴求や魚食普及、魚需要の拡大を目的に、25年度も引き続き「魚さばき方教室」の開催を予定し



ている。また、「魚さばき方教室」の開催に合わせて、連絡先や所在地図を掲載したA6サイズの組合員一覧冊子を制作した。組合員が、料理教室で直接消費者に魚のさばき方を指導することで、その後、これまでお付き合いのなかった消費者が、小売店舗に来店されたという成果が上っている。さらに、街の魚屋に消費者が戻ることで、商店街や地域コミュニティの活性化、住民の利便性維持など、今後さまざまな波及効果が期待されている。

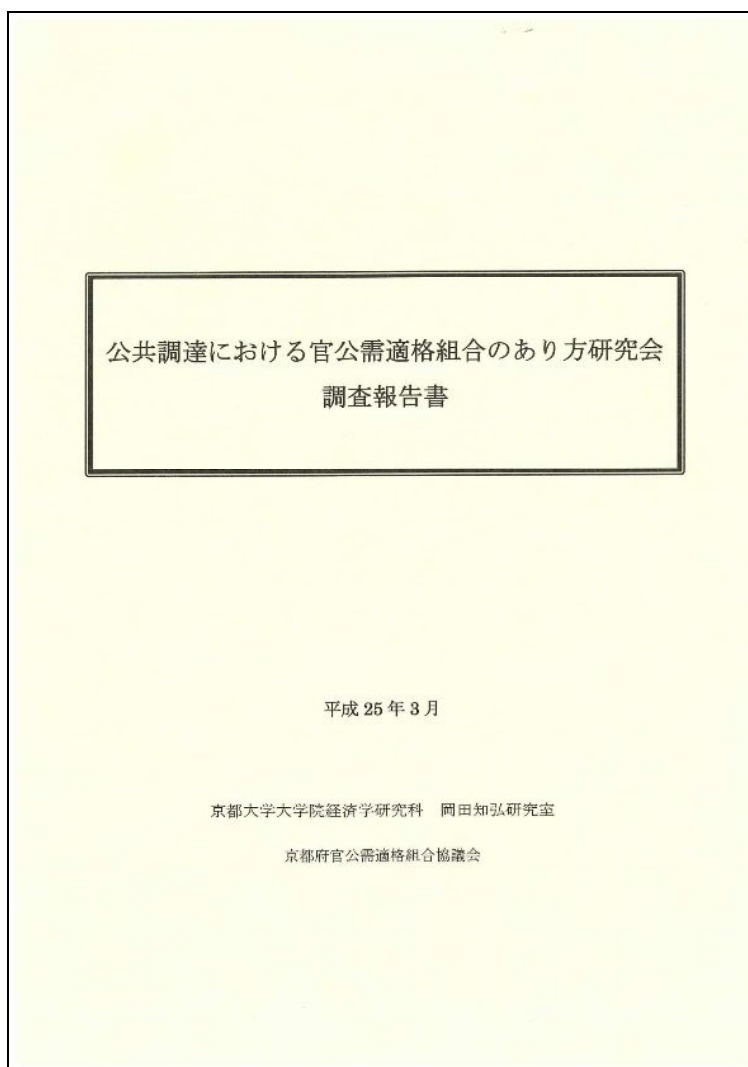
京都府官公需適格組合協議会の取組

京都府官公需適格組合協議会

京都府官公需適格組合協議会（植田重男会長）は、京都土木協同組合、京都ビルメンテナンス協同組合、全京都建設協同組合、京都西山建設業協同組合、京都府電気工事工業協同組合、木津上下水道事業協同組合、京都測量設計協同組合の7組合が加入する任意団体である。本協議会は、平成23年11月よりワーキンググループを立ち上げ京都の官公需適格組合の現状と課題を分析し、平成24年6月からは、このワーキングを「官公需研究会」とし、官公需が減少傾向にあるなかで、どうすれば『官公需適格組合』が地域の信頼を得て、公共工事を受注ができるかについて、京都大学岡田知弘教授の研究グループ（小山大介氏、水島和哉氏）の協力のもと、科学的見地から現状把握を将来像の提言を『公共調達における官公需適格組合のあり方研究会調査報告書』にまとめた。

研究会を進めるなかで、先進事例調査を行い浦安建設協同組合、下水道メンテナンス協同組合（東京）、協同組合横浜市設備設計の各官公需適格組合、千葉県野田市、千葉県浦安市、横浜市の発注窓口の実情を調査し、地域経済の現状について科学的分析を加えた。

地域の一員としてどのように地域経済・社会の活性化に取り組むべきかを京都府民の視点から事業を通じた社会貢献を行う意識改革が重要であるとの気づきとなる報告書が完成したので、今後は有効活用をしていきたい。



官公需適格組合協議会が取りまとめた報告書

信頼を築く経営のすすめ

京都CSR推進協議会

「CSR（corporate social responsibility）：企業の社会的責任」は、既に多くの大企業で取り組まれているが、社会的な責任を果たすという負担感や義務的な印象を受けることから中小企業では十分な広がりが感じられない。

そのような中、中小企業へのCSRの普及推進のため平成23年4月に発足した京都CSR推進協議会では、「中小企業のCSR＝企業の社会的な信頼を築く取り組み」と捉え、京都府・京都市とともに本会も含めた京都府内の経済団体等が連携し、中小企業のCSRの取組促進のためにセミナー開催やCSR取組レポートの作成支援とそのホームページ公開等を行っている。

既にCSRに取り組んでいる中小企業のサポートとともに、これからCSRに取り組もうと考えている中小企業への支援も行っているので、一度「京都CSR推進協議会のホームページ：CSR京都（URL <http://csr-kyoto.net/>）」のチェックを！



京都CSR推進協議会

（構成機関・団体：京都府、京都市、京都商工会議所、京都経営者協会、京都工業会、京都中小企業家同友会、京都府中小企業団体中央会ほか）